

1931・昭和6

自動車部

1930(昭和5)年には航空部の中に自動車班が設けられていました。1932(昭和7)年航空部から独立。創部当初から、日本一周を挙行しました。その後のモータリゼーションの発展とともに、規模を拡大させ、国内外の大会で大きな実績を残しました。



1938・昭和13

バスケットボール部

1924(大正13)年創部。昭和初年には、アメリカ遠征を果たすなど、国内外で活躍をしました。第二次世界大戦後も長く強豪として活躍しています。



2005・平成17

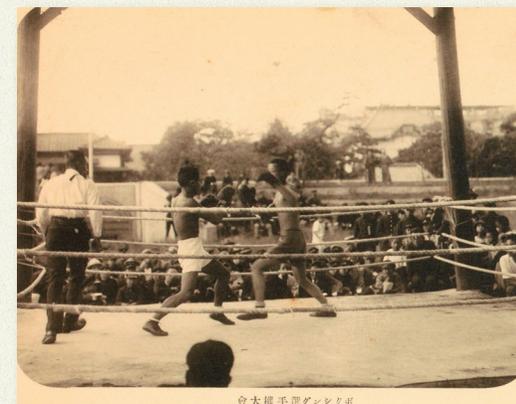
アーチェリー部

1960(昭和35)年、弓道部の中に洋弓班として誕生しました。1978(昭和53)年に独立創部。関東リーグで優勝を果たすなど大きな実績を残しています。

1926・大正15

ボクシング部

1922(大正11)年11月に我が国最初の大学ボクシング部(当時は拳闘部と呼称)として誕生しました。国内アマチュア試合で活躍を見せるとともに、創立メンバーの臼田金太郎がアムステルダムオリンピック(1928・昭和3)に出場するなど大きな実績を残しました。



体育会の昔

当欄ではこれまでも明治大学体育会の昔日の写真を紹介しています。今回は大正時代から昭和時代にかけて創立し、日本における各スポーツの普及に貢献するとともに、その精華を競った体育会の46部の一端をご紹介します。

明治大学史資料センター 村松 玄太

目で見ると 明治大学の 歩み #75

明治大学史資料センター

1997・平成9

ボードセーリング部

1980(昭和55)年創立。ボードセーリングは1996(平成8)年にはじめてアトランタオリンピックの正式種目となった新しいスポーツです。国内外大会での活躍はもとより、オリンピック日本代表選手も輩出しています。



1932・昭和7

スケート部

1924(大正13)年創部。創立当初は山岳部の中の一部門でした。日本スケートの発展に寄与をし現在に至ります。1930(昭和5)年に体育会に正式加盟しました。現在はスピード、アイスホッケー、フィギュアの3部門に分かれています。